

2月

認知症とせん妄について

脳神経内科部長 **くほ まさひろ**
久保 雅寛



認知症とは、病名でなく記憶力や判断力が低下した状態を示す症候群のことです。

認知症は、「認知機能が、後天的な脳の障害によって持続的に低下し、日常生活や社会生活に支障を来した状態」と定義されています。つまり、単に記憶力や判断力が低下しただけでなく、それによって日常生活に支障が出ている場合を認知症といいます。認知症の原因となる病気は、アルツハイマー型認知症、血管性認知症、レビー小体型認知症、前頭側頭型認知症等多岐にわたります。記銘力の低下や日常生活で判断力の低下を感じたときは、一度内科や脳神経外科・脳神経内科などを受診して原因疾患が存在していないか検査をしてみることをお勧めします。

さて、認知症と間違えやすい病態としてせん妄があります。せん妄とは、「脳の機能が一時的に低下することによって生じる一種の意識障害」で、現れる症状から認知症と間違われることがあります。せん妄が起きたときには、注意を集中させたりそれを持続させたりすることが困難になります。また、「不穏になる」「刺激を受けやすい」「暴言を吐く」「幻覚が現れる」「正常な理解や判断が困難になる」ことがみられます。認知症にせん妄が合併することもしばしばあるので判断は難しいのですが、現れている症状が認知症によるものなのかせん妄によるものなのかを区別することは大切なことです。せん妄であれば、それに応じた対応が必要で、原因となっている要因をできるだけ取り除き、回復にむけることが重要になるからです。

とはいえ、肺炎や手術のための入院など、全身状態や環境の変化が避けられない場合もあります。このような際には、問題行動を抑えるための薬物療法や一時的な身体の抑制などが必要になります。

転倒などのリスクを減らし必要な治療を安全に受けていただくため、ご家族にもご理解・ご協力をお願いし、せん妄の状態からすみやかに回復していただけるようにしたいと考えています。

富山ろうさい病院では、毎月、ケーブルテレビ「NICE TV」で放送中の行政番組「まちかど魚津」に、各診療科の医師が出演し、最新の医療情報を提供しています。

放送日程：2025年2月1日～2月15日

放送時間：①午前7時 ②午後1時 ③午後5時 ④午後10時

「(仮) 恥ずかしながら相談しましょう！おしこの病気いろいろ」

(出演者) 泌尿器科医師 木村 想



過去の放送はこちらのQRコードからも確認できます。



NICE-TV まちかど魚津

富山労災病院からのお知らせ

絶賛
放送中



【過去の放送はこちらから】

URL <https://www.toyamah.johas.go.jp/movie/index.html/>